



たつたひとつ帰る所
心はいつもここにある

♪ 因幡晃ふるさとを語る ♪

「わかって下さい」「別涙」などのヒット曲で知られる、シンガーソングライター因幡晃さん。ニューアルバムには、大館市のイメージソング「君のホームタウン」も収録されました。因幡さんに「ふるさと大館」についてお話を伺いました。

Q・大館を離れてからどのくらいになりますか？
12年くらいですね。

Q・大館を懐かしく思いますか？ また、因幡さんにとって大館はどんな街ですか？
懐かしく思いますよ。季節の便りなどをテレビで見た時などは特だね。

大館は、青春の全てが残っている街なので、いつまでも大切に思っていたいですね。

Q・花岡鉦山にお勤めだったそうですが、閉山のニュースを聞いてどう感じましたか？
言葉では言い表せないほどショックでした。

Q・音楽の道に入られたきっかけは？
自分の可能性にチャレンジしてみたくてヤマハのポップコンに応募したら、全国大会で賞をいただいたんです。それがこの道に入ったきっかけです。

Q・現在どのような音楽活動をなさっていますか？
相変わらず、ライブコンサートとレコーディング中心の活動をしています。最近では、11月1日にコロンビアレコードからニューアルバム「潮騒」とシングル「遠くで見つめているよ」を出しました。

Q・「潮騒」の中に入っている大館市イメージソング「君のホームタウン」を作ったわけは？

故郷の人たちとみんなが歌える唄を以前から作りたかったんです。ホワイトガーデン協会から、大館のイメージソングを作ってほしいと依頼されたこともあって、作りました。

Q・この曲では、「たつたひとつ帰る所」「心はいつもここにある」というフレーズが繰り返し使われていますね。これには、ふるさとへの思いが込められているのですか？
目の奥に焼き付いている大館の自然が、いつまでもそのままいてほしい。また、自然と同じように、人の心もいつも優しくいてほしい。そんな思いを込めています。

Q・因幡さんにとって、大館のイメージは？
そうですね、四季が通り過ぎる街…そんなイメージかな。

Q・現在のお住まいは？
横浜です。

Q・奥さんのご出身は？ お子さんは何人ですか？
山形出身です。子供は2人で、上が8歳の女の子、下が3歳の男の子です。

Q・因幡さんのご両親はどちらにお住まいですか？
天下町に住んでいます。

Q・大館には帰ってきますか？
盆と正月、最低でも2回は帰っています。

Q・帰って来ると、なにが一番うれしいですか？
ウーン、当たり前のようにですけど、両親の元気な顔を見ることです。

Q・帰ると何をしていますか？
山に登ったり、近所を散歩したり…とにかく都会では味わえない自然に浸りきっていますよ。

Q・大館に帰ったとき、一番食べたいものはなんですか？
そうですね、たくさんあるけど、やっぱりおふくろの漬けた漬物かな。

Q・コンサート等で全国各地を回られたと思いますが、各地と比較して大館はいかがですか。また、自慢できることは？
僕にとっては、全国のどの場所よりも、手作りで暖かいコンサートができることです。自慢できることは…やっぱり、素朴な人の心ですね。

Q・曲を作る時、大館の情景が浮かぶことがありますか？
結構ありますね。

Q・将来大館に住むつもりはありますか？
今のところ、ちょっとわかりません。

Q・今年の抱負について
40歳になる節目の年なので、いい意味での転機の年にしたいと思っています。

Q・最後に、大館をひとこと言うとうと？
たつたひとつ心のふるさと。

略歴

昭和29年3月18日北秋田郡花岡町で生まれる。花岡小学校、長木中学校、大館工業高校を卒業後、昭和47年4月同和鉦業株花岡鉦業所入社。昭和50年第10回ヤマハ・ポピュラーソングコンテスト(ポップコン)で最優秀曲賞受賞。昭和51年10月花岡鉦業所退社。昭和51年ディスコメイトより「わかって下さい」でデビュー。